

昭和中学校の「新しい日常」

新型コロナウイルス感染拡大防止をねらいとした「新しい日常」が、昭和中学校でも始まりました。今回は授業をはじめとした本校の「新しい日常」をご紹介します。



登校したらまず手洗いです



通行を円滑にして三密を防ぎます



水道の順番待ちも距離をとって



換気を節目節目で行います



説明をする先生に向き合う最前列の中央は、座席を移動して距離を取ります



給食の配膳は廊下で行い教室での間隔を確保します さらに1、2年は教室を分けます

用務主事が一日一回、学校中のドアノブや取手等を消毒しています →



昭和中は各教科や道徳の授業で、小グループによる話し合い活動を活発に取り入れています。発表の力を育て、自他の意見などの違いを知って学びを広めるためです。現在は机をつけて話し合うことを避け、手作りのミニホワイトボード等を使ってお互いの意見を活発に交換できるよう工夫しています。



ミニボードで簡潔にまとめる力もつきます



近くの席の生徒とボードを交換します



どんどん好感して意見を取り入れます

三二情報

昭和中に、新しい命が育っています。
職員玄関の庇の下で、ツバメのひなが育っています。
梅雨明けには元気に巣立つことでしょう。

